

## 食料環境経済学科 履修モデル

コース		民間企業等	公務員・団体等	教員	進学
開講区分	概要	農業法人、食品加工業、小売業、流通業、外食などの分野に従事することを希望する学生、または、企業の環境対応に携わることを希望する学生を対象。	国家公務員および地方公務員、JA、NPOにおいて農業振興、地域活性化、環境保全、食育に携わることを希望する学生を対象。	農業・公民・地歴教員となり農業教育および地域の人材の育成を職業として希望する学生を対象。	大学院進学を希望する学生を対象。
総合教育科目	人間関係科目	環境倫理 日本史 農と科学の歴史 など	環境倫理 日本史 など	科学と哲学 農と科学の歴史 環境倫理 など	科学と哲学 農と科学の歴史 環境倫理 など
	社会関係科目	法学入門 地理学 など	法学入門 地理学 日本国憲法 など	日本国憲法 法学入門 地理学 など	法学入門 地理学 など
	自然関係科目	数学	数学	数学	数学
	語学科目	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) ビジネス英語 中国語(一) 中国語(二) など	英語リーディング(一) 英語リーディング(二) TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) など	英語リーディング(一) 英語リーディング(二) など	英語リーディング(一) 英語リーディング(二) TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) など
	就職準備科目	ビジネスマナー など	ビジネスマナー など	キャリアデザイン など	キャリアデザイン など
学部専門共通科目	専門共通科目	経営学 簿記・会計論 など		経済経営のための数学 など	経済経営のための数学 など
	学際領域科目	海外農業事情論 など	食農教育論 など	食農教育論 など	食農教育論 など
学科専門科目	学科専門基礎科目	社会調査とデータ解析 商法 など	公共経済学 政治経済学 行政学 行政法 など	公共経済学 政治経済学 社会調査とデータ解析 など	公共経済学 政治経済学 社会調査とデータ解析 など
	学科専門コア科目	食料政策論 経済地理学 食料流通論 食生活史 食品マーケティング論 外食産業論 食品産業とアグリビジネス 食育と食生活論 環境会計論 食料資源経済論 農業貿易論 食品関連技術 食料経済学 食品安全リスク論 環境経済学 環境技術とアセスメント 食料環境経済学特別講義 食品関係法 グローバル経済論 環境法 リサイクル経済論 国際取引法と貿易実務 など	食料政策論 農業経営学 食料流通論 農業法 環境政策論 農業団体と協同組合 環境・地域社会学 食育と食生活論 環境経済評価 農村金融論 地域計画論 食品安全リスク論 農村政策論 環境技術とアセスメント 農業貿易論 食品関係法 食料経済学 環境法 環境経済学 國際取引法と貿易実務 食料環境経済学特別講義 など	食料政策論 食料経済学 食料流通論 環境経済学 食品産業とアグリビジネス 食料環境経済学特別講義 環境政策論 農村経済論 環境・地域社会学 農業経営学 環境経済評価 経済地理学 地域計画論 農業史 農村社会学 農村金融論 農村政策論 食料資源経済論 農業貿易論 農業貿易論 比較経済論 など	食料政策論 食料経済学 食料流通論 環境経済学 食品産業とアグリビジネス 食料環境経済学特別講義 環境政策論 農村経済論 環境・地域社会学 農業経営学 環境経済評価 経済地理学 地域計画論 農業史 農村社会学 農村金融論 農村政策論 食料資源経済論 農業貿易論 農業貿易論 比較経済論 など

注1)上記の履修モデルには、総合教育科目における導入科目、課題別科目、スポーツ関係科目、演習科目、リメディアル教育科目は含まれていません。

注2)上記の履修モデルは、コース選択が考慮されていません。選択したコース必修は別途履修する必要があります。

注3)卒業要件単位数を満たすには、上記の履修モデル以外にも必修・選択必修・選択科目を履修する必要があります。

注4)教員については、所定の教職科目を履修する必要があります。